

NPO法人  
地域がん登録全国協議会

# 事務局便り



菊池 友美 尾崎 恭子

特定非営利活動法人 地域がん登録全国協議会事務局

## ① 設立20周年(ニューズレター20周年記念号発刊)

協議会は設立20周年を迎えました。すでに皆さまのお手元に、20th Anniversaryと銘打ちましたニューズレター記念号が届いていると思います。フルカラーの厚紙、蛇腹開きの特別仕様、内容も歴代理事や理事長からの祝辞、年表、写真を様々に織り込み一目で歴史が分かるような仕上がりになっています。いつもと趣の違うNLはいかがでしたでしょうか。ぜひご感想などお聞かせください!

事務局では、20周年記念Yearを盛り上げるべく一同頭をひねってアイデアを捻出中です。何か大きなイベントが出来ればと思いつつ…次号では、皆様に良いお知らせが出来ると思いなと思います。



## ② 賛助会員情報

# Cancer+scan

パブリックヘルス推進のエンジン

株式会社キャンサーズキャン様が賛助会員に加入されました。がん登録法制化に向かい、世間の目が徐々に地域がん登録事業に注がれ始めた昨今、協議会は、更に会員の皆さまに有益な情報を発信してまいりたいと思います。

## ③ 全国47都道府県1市で 地域がん登録事業が開始

平成24年度は、東京都と宮崎県が地域がん登録事業を開始し、全国47都道府県1市での実施となりました。地域がん登録は、一朝一夕では為し得ない、長い時間をかけて行われてこそ効果の見えてくる事業です。今後とも会員の皆さまと一緒に長く歩んでいきますと幸いです。

## ⑤ 学術集会開催地の募集

平成26年度から学術集会の開催地を募集することになりました。公募という形は初めてではないでしょうか。興味はあるけれども、何をすればいいかわからないという時は事務局に、簡単な過去の参考データがありますので、お気軽にお尋ねくださいませ。

## ④ 第22回学術集会 サイト紹介

第22回学術集会「全国ネットワークと地域還元」のウェブサイトはご覧になりましたか?(<http://cancer-regist.org/index.html>)こそり“あなたの県のゆるキャラ自慢”が募集されていたりして、隅々まで工夫を凝らした面白いサイトとなっています。

さて、ゆるキャラの経済効果はよく取沙汰されておりますが、安易に作っても効果は出ないのも周知の事実。前回学術集会開催地の高知県庁を舞台にした小説「県庁おもてなし課」(有川浩著)では、そういった地方振興や広報の難しさや楽しさの諸々が、面白可笑しく分かりやすく描かれています。次回会場の秋田県でもこのようなご苦労が?!などと想像しつつ、6月に皆さまとお会いできるのを楽しみにしております。



web <http://cancer-regist.org/index.html>

## ⑥ 事務局人員異動について(ごあいさつ)

NPO法人化の頃より、長い間協議会事務局を支える中心でありました成澤麻子がH24年12月末で退職いたしました。今後は、事務局長松田を中心に尾崎と菊池の3名にて事務局を運営してまいります。何かとご迷惑をおかけするかと存じますが、精一杯努めてまいりますので、今後とも何とぞよろしくお願い申し上げます。